

にこにこハウス医療福祉センターご利用の皆様
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対策～第1報～

2020年2月18日

施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

国内で新型コロナウイルス（COVID-19）の感染の報告が相次ぎ、市中感染の段階に入ったと考えられています。兵庫県での発症報告は現時点ではありませんが、いつ発症者がでてもおかしくない状況となってきました。

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の特徴は以下の通りです。

- ①発熱なく咽頭痛や倦怠感だけの時期が1週間くらい長く続くことがある。
- ②高齢者や合併症のある症例では肺炎の罹患が高率である。
- ③感染力が高い。

先日行われた環境感染学会では、下気道親和性の高いウイルスでCTでかなり高率に肺炎像をみとめる点や、軽症でも症状が改善するまでに2週間くらい経過が長いという特徴も報告がありました。

にこにこハウスでの問題点は、入所者や職員に発症を認めた場合、アウトブレイク（集団感染）にいたる可能性が高く、入所者の重症化が予測されるということです。新型コロナウイルス（COVID-19）感染症を職員や面会者から入所利用者へ持ち込むことを食い止めるために当センター職員一同努める所存です。入所利用者のご家族にも一丸となり新型コロナウイルス（COVID-19）感染症対策に取り組んでいただきたいと考えます。

- ・ 病棟内に入る前に必ず体温測定をして下さい。
- ・ マスクの着用をお願いします。
- ・ 手洗い・手指消毒の徹底をお願いします。
- ・ 微熱、倦怠感、咽頭痛、頭痛、咳、鼻水など気になる症状がある方は面会をご遠慮願います。
- ・ ご自分のご家族以外の利用者様への関わりはご遠慮願います。

入所利用者への感染拡大の要因として院内感染（職員を介しての伝播）は充分に考えられますので、体調不良の職員が休むことのできる環境づくりに努めていきたいと考えています。皆様のご協力よろしくをお願いします。